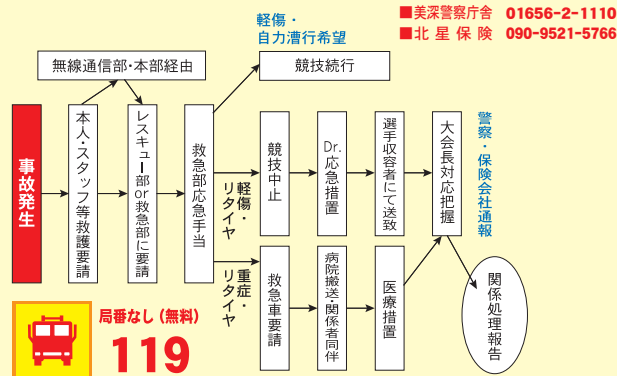


緊急時の対応

事故が発生した場合、スタッフ、選手は次のように対処すること。

- 1 岩礁等に衝突や転覆により、負傷者本人あるいは同乗者などが医師の救護を必要と認めるときは、近くの伴漕スタッフにその旨を伝えるとともに、応急の救護措置を行うこと。
- 2 スタッフは直ちに緊急無線（または、携帯電話）で、事故発生地点、事故概要、負傷者及びゼッケン番号を告げ、無線部を中継してドクター（車）を呼ぶこと。
- 3 最初に事故現場を確認したスタッフは事故状況を速やかに大会長、実行委員長、競技安全部長に報告（携帯電話、緊急一斉無線）すること。

■大会実行委員長 080-1877-4760



ホイッスルシグナル&ハンド(リバー)サイン

ホイッスルシグナル

- 注目・アテンション 単音1回 (ピッ)
- 緊急事態発生、救助求む 長音3回 (ピー、ピー、ピー)
- 上流側を見る、へ行け 単音2回 (ピッ、ピッ)
- 下流側を見る、へ行け、急げ 単音3回 (ピッ、ピッ、ピッ)

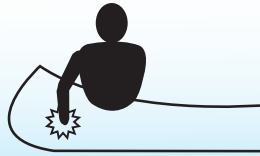
■OK、了解、大丈夫だ。
片手で頭上に丸を作る (両手だと「サポート求む」と混同してしまう。)



■NO、(サイン、言葉が)よく解りません。
両手で解らないと表現する。



■ついて来い、同じラインを通れ。
カヌーのスターン(後部)をたたく



■ファーストエイドが必要な事態が起こった、または持って来い。
胸に拳を当てる。



■行きます。準備できた。
オールクリア(完了した)。
手を上げる。パドルを垂直に掲げる。



■ストップ、来るな。待機しろ。
両手を水平に開く。パドルを頭上で水平に掲げる。



■ラストボートです。
手のひらで頭をたたく。



■ロープが必要な。
両手の人差し指をぐるぐる回す。



■非常事態発生。レスキュー求む。
もうダメだ。
上げた両手もしくは片手を大きく左右に振る。



■カバーに入れ、サポート求む。
頭上で両手で丸(三角)を作る。



■フリップした。
手のひらを返す。



■ラップした。
片方の手のひらは拳を握り、もう片方は開き、合わせる。



■エディーに入れ。
頭上で人差し指をぐるぐる回し、もう片方の手でエディーの方向を示す。



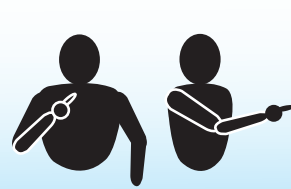
■右岸側(左岸側)に移動しろ。
片方の手は頭上で指さし、方向を示す。



■パドル(を流した、が流れている)。
手でパドルを持つしぐさをする。



■私。あなた。
自分を指し示す。相手を指し示す。



■和の伝達(スイマー、流失パドル、ボート等の数量を伝える)。
腕を振り下ろし、上げる。これで「1」を表す。それを繰り返し、数を表現。



■早く行け(来い)。
頭上で両手を空回りするように回す。
パドルを垂直に掲げ、上下させる。



■ゆっくり行け(来い)。
水平に両手を広げ、上下する。水平に掲げたパドルを上下させる。

